

国際・交流事業通信 No.2

2019-2020 国際・交流事業主任 前田香代子（熊本ジェーンズ）

いよいよ活動開始！！ まずは3泊4日で京都へ…

【京都部での国際・交流事業懇談会】



▲8月30日（金）モントレ京都にて 国際・交流事業懇談会が開催されました。島田京都部部長、同キャビネットの皆様、竹山京都部事業主査、各クラブ会長、クラブ内の国際・交流事業、ファンド事業ご担当者。50名超の参加がありました。京都部さんでは、各事業ごとにこのような懇談会を開催されておられるとのこと。新米の私の話を熱心に聞いていただきました。終了後の懇親会の盛り上がりは言うまでもなく、4次会で焼き肉！は初めての体験でした（笑）。

※9月1日京都部部会～10月まで全ての部会に参加します。→→→→→🚗

STEP 事業

8月13日～9月4日までデンマークへ出かけていた、石田大樹さんが無事に帰国しました。

石田くんは、宝塚クラブ 多胡葉子会長の孫メットで、大学二年生です。普段は、大学で建築の勉強、また大阪 YMCA では子ども達と野外活動をしています。今回の行き先は、宝塚クラブと交流のあるデンマーク、先方の理事やSTEP担当者、ギブクラブメンバー達のご協力、親交ある7軒のお家にホームステイし多くを経験しました。海外の文化、YMCA とワイズメンズの国際性、英語でのコミュニケーションの大切さを日々学びました。（ご本人報告書より抜粋）

六甲部・瀬戸山陰部部会では少しだけアピールしました。

以下、デンマーク現地での様子の一部です。



スキルリスト作成

皆様からのご意見、ご要望で様式を改訂しました。

気軽に記入できることを目指しています。この情報が例会の運営、メンバー間の交流に繋がれば幸いです。別紙が記入用紙、記入事例です。お待ちしております。

10月は、BF・EF 強調月間！

国際協会の一員であることを認識し、BF/EF の目的を理解した上で積極的に協力しましょう。

BF とは Brotherhood Fund ブラザーフード基金

※BF 代表や国際役員の公式旅行費用に充てるために積み立てる基金。

EF とは Endowment Fund 信託基金

※ワイズダム発展のため会員やクラブからの寄付・遺贈などにより集められた基金。

その用途はエリア（地域）により異なるが、クラブ拡張の為にトレーニングなどに使われることが多い。

今期の事業目標額は BF 献金 使用済切手換金額+現金 1人あたり 1,000円

EF 献金 一口 120 スイスフラン 合計 3,000 スイスフラン

※BF 代表決定報告と次年度募集予告

2019-2020 BF 代表として、小田哲也ワイズ（福岡中央）の文化代表派遣が決定しました。

派遣先はラテンアメリカ地域です。

また来年度、2020-2021 はアジア太平洋地域からヨーロッパ地域への派遣募集が行われます。昨年度より応募方法が個人から直接手続に変更となりました。今後募集案内が届き次第ご案内いたします。